

令和5年度神奈川県新型コロナウイルス感染症患者等「受入病床確保事業」
補助金 実績報告書類作成用エクセルファイルの使用方法（令和6年1月
～3月）について

実績報告書類作成用エクセルファイルによる申請書の作成手順は次のとおりです。

- 申請書の要入力項目は黄色のセル（シートの色が黄色）です。その他のセルには入力できません。
- 令和6年1月～3月分の実績報告の作成には、必ず今回配布したエクセルシートを使用してください。
- エクセルシート内で行や列の追加はしないでください。

【作成手順】

1 「基礎情報入力シート」の入力（左端にあるシート）

エクセル内「基礎情報入力シート」に入力をしてください。ここで入力していただいた情報が、申請書類に反映します。

申請区分が複数ある医療機関は、「申請する病床確保料の区分①②」のいずれかから、対象区分を必ず選択してください。 ※選択しなかった場合、病床数等の数字が反映されません。

区分①が新型コロナウイルス感染症対策事業、区分②が新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業に関する区分となります。

2 「空床数計算シート」の入力

（1）確保病床の病床確保料を申請する場合

空床数計算シート（1月）、（2月）、（3月）の各シートにコロナ病床数（中等症Ⅱ以上）及び対象病床数等を入力してください。

○ コロナ病床数（中Ⅱ以上）

「令和5年10月以降の新型コロナウイルス感染症の病床について」（令和5年9月26日 神奈川県健康医療局医療危機対策本部室長）により各医療機関へ通知した「コロナ病床数」のうち、「中等症Ⅱ用」病床と「重症用」病床を合計した病床数を入力してください。

なお、記入にあたっては次の点についてご留意ください。

- 各区分における配分について

① 「ICU」「HCU」「上記以外」の各区分の合計病床数

② 「中等症Ⅱ用」「重症用」病床の合計病床数

⇒各日における①と②が等しくなるよう、実情に応じて各区分の配分を入力してください。

○ 対象病床数

「病床確保料の対象となる病床等について」（令和5年9月26日 神奈川県健康医療局医療危機対策本部室長）により各医療機関に対し段階ごとに配分された「**病床確保料対象病床**」数を入力してください。

各段階の期間は次のとおりとなっています。なお、令和6年3月22日現在時点で、**令和6年3月末までは継続して「段階Ⅰ」となる予定**です。実績報告に当たっては次の段階に応じた申請としてください。

1月1日～1月9日： 段階Ⅰ（申請対象外）

1月10日～1月23日： 段階Ⅰ

1月24日～3月5日： 段階Ⅱ

3月6日～3月31日： 段階Ⅰ

○ 即応病床数

病床確保料対象病床のうち新型コロナウイルス患者専用病床として、実際に稼働した即応病床数を入力してください。入力できる数は、上記の病床確保料対象病床数以下の数になります。

○ 使用病床数

即応病床に入院したコロナ患者の使用病床数を記載してください。

○ コロナ患者以外の病床数

即応病床に入院した、コロナ患者以外の入院患者の病床数となります（該当がある場合のみ）。

○ 休止病床数

休止病床は病床確保料対象病床（即応病床）を確保するため物理的または人員確保のために休床とした病床です。「コロナ病床（中等症Ⅱ以上の患者を含まない）」を確保するために休止した病床は補助の対象となりません。

（2）院内感染が発生した医療機関に対する病床確保料（新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業）を申請する場合

空床数計算シート（1月_院内感染）、（2月_院内感染）、（3月_院内感染）の各シートに使用病床数等を入力してください。

○ 「稼働病床の病床確保料」使用病床数

院内感染によりコロナ陽性患者が入院している病床数を入力してください。

○ 「退院した後、新規患者の入院ができない病床の病床確保料数」空床数

院内感染の発生により、陽性患者が入院した病床であり、当該患者が退院した後に病室の閉鎖などの事情により一定期間、空床にする必要があった病床数を入力ください。

○ 休止病床数

院内感染の発生により、病室の閉鎖などの事情により休止せざるを得ない病床数を入力してください。

＜休止病床の上限＞

稼働病床は1床あたり1床まで（ICU・HCU病床（重症者・中等症者病床）は2床まで）に加えて、**空床数**1床あたり1床まで（ICU・HCU病床（重症者・中等症者病床）は2床まで）

3 第5号様式（事業実施状況報告書）の入力

所要の箇所（黄色のセル）に必要な入力をしてください。

4 別紙6（1）あるいは別紙6（2）の入力

申請する補助金の区分は2区分（①新型コロナウイルス感染症対策事業
②新型コロナウイルス感染症院内感染発生医療機関支援事業）あります。該当する区分に係る「対象経費支出額」及び「添付資料番号等」欄（黄色のセル）に必要な入力をしてください。

※根拠資料（レセプト等）は、コロナ陽性患者の資料を用いてください。

5 別紙5および別紙6の入力

所要の箇所（黄色のセル）に必要な入力をしてください。

6 コロナ対応に伴う処遇改善状況の入力

所要の箇所（黄色のセル）に必要な入力をしてください。

※処遇改善の実施は、本補助金の交付要件であるため、③-1欄に「×」を入力した場合、補助金を交付できません。なお、「院内感染発生医療機関支援事業」の申請のみの場合は、提出不要です。

7 歳入歳出決算書抄本の入力

所要の箇所（黄色のセル）に必要な入力をしてください。

8 受入病床確保事業確認書の入力

所要の箇所（黄色のセル）に必要な入力をしてください。

9 院内感染要件確認資料の入力

所要の箇所（黄色のセル）に必要な入力をしてください。

10 誓約書 ※該当する医療機関のみ提出

「院内感染発生医療機関支援事業」を申請する医療機関は、令和5年9月以前の新型コロナ患者受入れ実績の有無に関わらず、必ず提出をお願いします。 ※院内感染収束後も積極的に陽性患者を受け入れること等が交付要件となります。

11 書類の提出

入力項目は以上です。「連絡票」により要提出書類を確認の上、チェックを記入し、印刷した申請書類一式を郵送で提出してください。また、「役員等一覧表」については、併せて電子データを電子メールにより提出してください。